

がんばる石巻応援寄附

平成29年度実績報告



皆さまからいただいた寄附金の使途についてご報告いたします。

1 寄附件数・金額

■平成29年度

17,731件 241,483,225円

《過去の実績》

■平成23年度（※）

193件 32,221,889円

※東日本大震災により、平成23年4月1日から6月23日まで受付休止期間

■平成24年度

167件 14,186,369円

■平成25年度

227件 25,520,807円

■平成26年度

17,642件 316,818,248円

■平成27年度

25,078件 355,715,382円

■平成28年度

11,830件 186,352,202円

2 平成29年度寄附金の活用

石巻市では、皆さまからこれまでにいただいた寄附金を「がんばる石巻応援基金」に積立し、活用しています。

○平成27年度にいただいた 355,715,382 円のうち 233,111,348 円

○平成28年度にいただいた 186,352,202 円のうち 52,591,366 円

合計 285,702,714 円

を平成29年度の各種事業に活用しました。

※平成29年度中にいただいた寄附金につきましては、平成30年度及び平成31年度事業に活用させていただきます。

《平成29年度充当内訳》

寄附者指定分野	充当額（円）	割合
市民活動の推進	37,686,944	13.19%
教育の充実	61,809,000	21.63%
産業振興	75,337,280	26.37%
保健福祉の充実	85,218,629	29.83%
環境保全・文化の振興	14,650,861	5.13%
道路・住宅・公共交通の整備	11,000,000	3.85%
計	285,702,714	100.00%

《寄附金充当事業》

寄附金を充当した事業について紹介させていただきます。

◆市民活動の推進

○広報活動事業

【事業目的】

行政情報を広く市民の皆様へお知らせし、市政に対して関心を持っていただき、市政への理解と協力が得られることを目指します。

市報いしのみきの発行、ホームページの管理、FMラジオ放送による行政情報の発信などをしております。

【事業実績】

平成29年度は、平成29年5月1日号から平成30年4月1日号まで「市報いしのみき」を毎月各65,000部発行しました。

また、ホームページ掲載情報の更新を随時行い、FMラジオ放送では1日3回毎日10分間行政情報の発信を行いました。

事業費総額 : 32,071,171円

寄附金充当額 : 20,000,000円 (62.36%)

※括弧内は事業費総額に占める寄附金充当額の割合

○石巻市消防団用防火衣購入

【事業目的】

火災発生時における消防団員の安全確保及び現場執行力の向上と、消防団活動の更なる充実強化を図るため、消火活動時における消防団員がより安全に消火活動を行うための防火衣、防火帽（しころ付）、防火手袋を計画的に購入しております。

【事業実績】

火災発生時における消防団活動をより安全に、円滑に進めることができいております。

事業費総額 : 17,686,944円

寄附金充当額 : 17,686,944円 (100.00%)



◆教育の充実

○学校図書整備事業

【事業目的】

全国的な傾向である小中学生の読書離れが進むなか、学校教育の中で学校図書を積極的に活用し、児童の読書活動を一層推進することにより、豊かな人格形成、基礎的な言語力を育む等、学習効果の向上を図ります。

【事業実績】

平成29年度図書購入冊数

小学校 24,499冊

中学校 9,056冊



学校図書館図書標準の達成率は小学校全体で110.62%、中学校全体で90.78%となり、学習効果の向上が図られ、児童生徒が言葉を学び、感性・表現力・創造力等生きる力が育成されました。

事業費総額 : 49,647,925円

寄附金充当額 : 44,309,000円 (89.24%)

○小中学校用社会科副読本作成事業

【事業目的】

社会科学習の地域教材となる副読本を作成し、自分たちの住んでいる地域社会や地域の歴史・文化について理解を深め、地域を愛する心情を育てます。

【事業実績】

小学校版「私たちの石巻」では、自分たちの住んでいる石巻市の社会生活を総合的に学べるように編集し、中学校版の「石巻市の歴史」は物や文化的遺産を取り上げ、時代と石巻市の歴史との関連に関して学べるように編集しました。

小学校用 1,350部配布(小学3年生)

中学校用 1,400部配布(中学1年生)

社会科副読本を活用したことにより、児童生徒が石巻市の地域社会的事象について意欲的に学ぶことができるようになりました。また、地域社会の一員としての自覚や地域に対する誇りと愛情を深めるような授業づくりを進めることにもつながりました

事業費総額 : 4,221,569円

寄附金充当額 : 3,000,000円 (71.06%)



小学校用



中学校用

○サイエンスラボ事業

【事業目的】

児童生徒に科学に対する興味・関心を膨らませる機会を与えるとともに、教員の指導力向上を図り、石巻市の理科教育の充実を図ります。

【事業実績】

生物顕微鏡、天体投影機、小型ペルチェ霧箱、電源装置などの理科備品を購入し、こども園・幼稚園2園、小中学校28校で科学巡回教室を実施し、約1,400名の園児・児童生徒が参加しました。

また、科学巡回教室のアンケートでは、「とても楽しかった」、「楽しかった」と回答したのが98%、「とてもよく分かった」、「分かった」が約96%となり、科学に対する興味・関心を高められました。

事業費総額 : 716,796円

寄附金充当額 : 500,000円 (69.75%)



○子どもの未来づくり事業

【事業目的】

石巻市の小中学校の実情や課題を踏まえながら、石巻市立小・中学校長会と連携し、児童生徒の学力の向上と定着を図るための具体的な方策を提示し、未来を生きる力の育成を図ります。

【事業実績】

- 1 石巻市子どもの未来づくり推進委員会の取組
 - (1) 「子どもの未来づくりフォーラム」「子どもの未来づくり実践報告会」の実施により「フォーラム」では、児童生徒が石巻について話し合い、提言にまとめることで、自分たちの居住する石巻についての知識を高め、また思いを深めることができ、「実践報告会」では、各校の参考になる報告がされました。
 - (2) 子どもの未来づくり推進地区・実践校の取組状況や成果を、「事業報告書、実践事例集」にまとめ、活用を図りました。
 - (3) 家庭学習の進め方についてリーフレットを作成し、家庭学習充実のため保護者に働きかけました。
- 2 子どもの未来づくり推進地区、及び推進実践校の取組
 - (1) 学力向上を図るため、小・中学校が連携して、家庭への働きかけや家庭学習習慣化への実践研究に取り組みました。
 - (2) 地区内での情報共有や共同実践について話し合い、講演会や研修会を実施しました。
- 3 学力向上を図る研修会の実施
 - (1) 推進モデル校を会場に、各校代表者 1 名参加する研修会を 14 回実施し、その内容を学校で伝講することで、すべての市内の小中学校で同じ方法で学習指導の改善に向けて取り組むことができ、浸透してきました。

事業費総額 : 4,584,672円

寄附金充当額 : 1,000,000円 (21.81%)



未来づくりフォーラム



学習指導の改善を図る研修会



○子ども読書活動推進事業

【事業目的】

乳幼児期に読書の楽しさと出会うためには、乳幼児健診等の際に、絵本の選び方や読み聞かせの方法について学習することや、保護者への啓発活動が重要であるとの考えから、乳幼児健診等に合わせて、ブックスタート事業を実施し、図書館や様々な機関と連携・協力をしながら推進していきます。

【事業実績】

生後3～4ヶ月の乳幼児852名に対し、ブックスタートパック（絵本2冊、イラスト、アドバイス集、コットンバッグ）を手渡ししながら、延べ136名の読み聞かせボランティアの方々が読み聞かせを行い、親子での読み聞かせ体験を行いました。

また、読み聞かせボランティアに対する研修を3回実施し、延べ72名が参加しました。この研修によりボランティアのスキルアップとネットワークの構築が図られ、有意義な研修となりました。

ボランティアが行う読み聞かせに、乳幼児は絵本を目で追いながら話を聞いており、読書への入り口として成果が表れていると感じられ、保護者からも好評の声が聞かれました。

事業費総額 : 2,069,563円

寄附金充当額 : 1,000,000円 (48.31%)

○読書環境整備事業

【事業目的】

図書・記録・その他必要な資料を収集、整理、保存して、市民の利用に供し、その教養・調査研究・レクリエーション等に資するため、市民の利用や要望を考慮し、図書館資料として必要な図書・雑誌等を購入します。

【事業実績】

購入冊数 本館：図書5,109冊、雑誌等1,289冊

河北分館：図書 841冊

河南分館：図書 235冊

桃生分館：図書 382冊

牡鹿分館：図書 194冊

平成29年度貸出冊数は、本館・分館合計で280,433冊となりました。

事業費総額 : 12,000,000円

寄附金充当額 : 12,000,000円 (100.00%)



◆産業振興

○有害鳥獣駆除事業

【事業目的】

ニホンジカの生息数を適正に管理することにより、本来の生態系の維持及び農林業被害並びに生活環境被害の軽減を図ることを目的として、ニホンジカを猟銃により捕獲し駆除する目的で宮城県猟友会石巻支部及び河北支部に委託契約しております。

【事業実績】

捕獲数石巻市内全域 879頭

ニホンジカの個体数を適正規模に誘導することにより、里山の再生及び地域の生態系の保全が図られ、農林業被害等が軽減されました。

事業費総額 : 16,318,800円

寄附金充当額 : 8,000,000円 (49.02%)

○担い手センター運営業務委託事業

【事業目的】

水産業は後継者不足等の理由により漁業就業者数の減少が続いていることから、移住者や若者を積極的に受け入れ、新たな担い手を確保することを目的として、空き家等の未利用の建物を利活用し、短中期的に生活できるシェアハウス機能を持った「石巻水産業担い手センター」を整備し、担い手育成のための事業運営や施設管理を行います。

【事業実績】

担い手センターを渡波地区に整備し、荻浜地区、泉町地区、北上地区と合わせ、4か所の管理運営を行ったほか、3回の漁師体験研修を開催し、16名の参加があり、うち1名は雄勝地区で養殖漁業者のもと、就業しました。

就業希望者からの電話、ホームページなどからの問い合わせを受け、受入れ漁業者とマッチングを行い、平成29年度は12名が就業し、そのうち8名は現在も漁業を行っており、漁村の活性化・水産業の振興が図られました。

事業費総額 : 19,999,121円

寄附金充当額 : 16,000,000円 (80.00%)



○農林水産物等輸出化販路拡大支援事業

【事業目的】

農林水産物及びその加工品の輸出振興に向けて、主要輸出対象国等における石巻ブランドの販路の拡大等について、海外市場における販路の開拓を通して一層の輸出数量及び輸出品目の拡大を図ります。

【事業実績】

各団体等が取り組む輸出促進に向けた計画の策定、海外輸出環境調査（輸出品目・消費動向等の調査等）、バイヤー招聘及び産地PR、ブランドPR、輸出商品の試作等、輸出促進活動への支援に対する公募を行い、1団体の応募があり交付決定を行いました。その際、輸出先国をタイとして現地でのテストマーケティング、ブランドPRのためのタイ語での専用ホームページの立ち上げ、それを活用した情報発信を通して石巻産食材のタイ市場への輸出の可能性と競合品に対する差別化、地域ブランドの確立の必要性について団体として認識の共有化が図られました。

事業費総額： 10,000,000円

寄附金充当額： 10,000,000円（100.00%）

○食品輸出振興協議会負担金事業

【事業目的】

石巻市産食品の輸出振興に向けて、主要輸出対象国等における石巻ブランドの販路の拡大等について、海外市場における販路の開拓を通して地域型共同輸出モデルの体制強化と、既存の流通先の拡大やより効率的な販売ルート・商取引の検討による輸出量の増加のための取組を実施します。

【事業実績】

輸出体制強化に向けた取り組みとして、共同輸出に向けた体制強化に関する協議、講習会、商品情報紹介シート、輸出可能性調査、商品開発、ブランド構築に向けた専門家による講習会の開催を実施しました。

また、輸出促進に向けた取り組みとしてタイ、シンガポール、香港ではPRイベント、現地商談会、商品開発等を、国内では宮城県、JETROと連携した試食商談会の開催をしました。

タイでは既存取引の販路拡大を目指したフェアの開催において石巻の認知度の向上、商取引の継続につなげることができ、シンガポールでは、医療・介護向け商品の開発について現地病院関係施設からの興味関心を引くことができ、香港では現地におけるホヤの活用に向けた市場調査、現地インポーターとのネットワーク形成、テスト輸送、フェア実施に係る協力体制の構築が図られました。

事業費総額： 10,000,000円

寄附金充当額： 8,000,000円（80.00%）



〇いしのまき大漁まつり

【事業目的】

全国有数の魚の水揚げ地である水産都市・石巻市の活性化を図るとともに、日頃、水産物を愛好されている消費者の皆様へ感謝を込めて、新鮮で安全・安心な魚介類と高度な生産加工技術から作られる水産物を広く紹介し、市民はもとより、広く県内外の人々にも石巻を強く印象づける娯楽性に富んだ行事として、定着させることを目的としています。

【事業実績】

昨年度と比較し来場者、売上金額共に増加し、市民のみならず県内外からの来場者も多く、「水産都市石巻」のPRと本まつりの定着を図ることができました。

開催期間	平成29年10月15日（日）午前9時～午後2時
会場	石巻市水産物地方卸売市場 石巻売場（石巻市魚町二丁目14番地）
主催	いしのまき大漁まつり実行委員会
実施内容	・鮮魚・水産加工品等の展示即売 ・消費者とのふれあいを図るイベントの開催 など
来場者数	65,000人（昨年度比14,000人増）
出店者数	78社（昨年度比10社増）
売上金額	12,000万円（昨年度比5,500万円増）

事業費総額： 1,000,000円

寄附金充当額： 1,000,000円（100.00%）



オープニングセレモニー



鮮魚競り



会場内



寿司試食

○石巻フード見本市開催事業費補助

【事業目的】

東日本大震災により被災した企業の商品の生産・流通の再生と石巻地域における食材を広く紹介し、販路拡大をはかるため、石巻復興フード見本市を開催し、商談会を通して、消費者ニーズにあった商品開発を推進し、食材供給地である石巻地域を全国に発信することを目的としております。

【事業実績】

展示商談会のほか、個別商談会を行うことで商談成功率の向上を図ることができたほか、バイヤーからの評価を直接得ることにより、消費者ニーズに合った新商品の開発や技術革新の促進を図ることができました。

開催日時 平成30年2月21日（水）

会場 石巻市水産総合振興センター

主催 石巻フード見本市実行委員会（主管：石巻商工会議所）

出展業者 石巻地域の食品加工業者36社

参加者 県内外の量販店・百貨店・外食産業・ホテル関係・市場関係業者等の
水産関連バイヤー・食品関連業者等約500社1,000名

事業費総額： 1,000,000円

寄附金充当額： 1,000,000円（100.00%）



○伝統工芸品振興事業費補助

【事業目的】

雄勝硯生産販売協同組合は、昭和56年度から雄勝硯継承、後継者育成・需要開拓等に取り組んでおり、産地及び生産者の体質強化を図るための事業を展開しており、こうした組合の活動を支援しております。

【事業実績】

文房四宝まつり、鳴子漆器展、みやぎ地場産品開発流通研究会展示販売、東北・新潟の伝統工芸逸品展、とうほく伝統的工芸品フェア、全国伝統的工芸品展 WAZA の他、各地域において開催される需要開拓・販路拡大に関するイベント等へ参加し、イベントを通して伝統的工芸品産業のPRを展開し、雄勝硯については、メディア関係からも問い合わせが増えつつあります。今後は、後継者育成の面でも効果が出るような事業展開を行っていきます。

事業費総額： 1,500,000円

寄附金充当額： 1,500,000円（100.00%）

〇まつりイベント事業

【事業目的】

- ① サン・ファン祭り
サン・ファンパウティスタの復元意義の普及・啓蒙を含め、サン・ファン館並びにサン・ファンパークの観光拠点としての確立と海洋文化発展に寄与していきけるよう、支援していく目的の事業です。
- ② サン・ファン渡波市民夏祭り
サン・ファンパークを核とした渡波地域の活性化及び同地域連帯感の回復及び地場産業の振興に寄与することを目的とした事業です。
- ③ かほく夏祭り
地区住民の融和とコミュニケーションを図るため、住民総参加のもと健全で、明るく、住みよい地域づくりに寄与することを目的とした事業です。
- ④ かなん市民まつり
活力ある河南のまちづくりの一環として、住民みんなが参加し、交流する「かなんまつり」を開催し本市の振興発展に寄与することを目的とした事業です。
- ⑤ ものうふれあい祭り
地域の伝統芸能である「はねこ祭り」を小中高生へ伝承しながら、青少年の健全育成に寄与するとともに、市民の親睦と融和を図り、はねこ踊りを市内外に広く知らしめながら、地域間の交流を促進し、市の活性化を図る事業です。
- ⑥ かほく産業まつり
「フェスティバル・イン・かほく」の一環として、基幹産業である農業を始め、林業、水産業、商業、工業等全ての産業が参画し、海あり、山あり、川ありの山紫水明の地域特性を活かしながら地区民と産業との接点を生むことを目的とした事業です。

【事業実績】

まつりイベント事業については各地域の特色を発揮した地元根付いたものと、本市の特色でもあるサン・ファン及び鯨文化を発信するものがあり、市内外両面に対して観光面のにぎわいを創出し地域振興が図られました。

- ① サン・ファン祭り（平成 29 年 5 月 28 日開催） 12,000 人参加
- ② サン・ファン渡波市民夏祭り（平成 29 年 8 月 13 日開催） 3,500 人参加
- ③ かほく夏祭り（平成 29 年 8 月 6 日開催） 9,000 人参加
- ④ かなん市民まつり（平成 29 年 11 月 3 日開催） 9,200 人参加
- ⑤ ものうふれあい祭り（平成 29 年 9 月 9 日開催） 15,000 人参加
- ⑥ かほく産業まつり（平成 29 年 10 月 29 日開催） 1,000 人参加

事業費総額 : 11,150,000円

寄附金充当額 : 11,150,000円 (100.00%)



サン・ファン祭り



かほく夏祭り



かなん市民まつり



ものうれあい祭り



かほく産業まつり

〇みちのく潮風トレイル事業

【事業目的】

トレーラーが安全・快適にトレイルできるよう、コースの維持管理等を行います。

【事業実績】

- ・トレイルコースの草刈り

事業費予算額： 408,240円

寄附金充当額： 408,240円 (100.00%)

○マンガバスラッピング事業

【事業目的】

食を始めとする観光資源を活かすため、仙台・石巻間的高速バスのラッピングを行い、仙台圏域からの観光客誘致を実施し、安定的な集客を図るものです。

【事業実績】

漫画『孤独のグルメ』のマンガラッピングを仙台・石巻間的高速バスに施し、1号車は石巻の食べ物を紹介、2号車は石巻の観光名所を紹介するラッピングで石巻ー仙台間をPR運行しております。

- ラッピング台数：2台
- 運行回数：1日2便

事業費予算額： 1,944,000円

寄附金充当額： 1,944,000円(100.00%)



○おしか家族旅行村オートキャンプ場管理棟外壁塗装修繕事業

【事業目的】

経年劣化、潮風等による外壁、室内クロスの傷みが目立ち始めているため、補修を行うもので、本市の重要な観光施設のイメージ向上を図るものです。

【事業実績】

施設の経年劣化による利用者離れが抑えられ、新規の利用者やリピーターの増加を図ることができ、安定した施設運営を行うことが可能となりました。

- ケビン棟の外壁塗装修繕及び消防設備修繕

事業費予算額： 3,335,040円

寄附金充当額： 3,335,040円(100.00%)

○地域の宝研究開発事業費事業

【事業目的】

本市の地域特性を活かした地域の宝となる野菜や果実等の新たな特産品の研究・開発、特に東北地方であまり栽培されていないオリーブの栽培実験を行い、栽培技術の習得をすることにより、基幹産業である農林水産業の発展と推進に寄与します。

【事業実績】

- ・新規果樹等栽培実証管理業務（北上地区） 347 本
- ・新規果樹等栽培実証管理業務（河北地区） 20 本
- ・新規果樹等栽培実証管理業務（雄勝地区） 123 本
- ・新規果樹等栽培実証管理業務（牡鹿地区） 13 本
- ・北限オリーブ 特産化支援体制構築事業業務 一式

各ほ場でのオリーブ栽培の実証管理業務を行い、生育調査や害虫防除、施肥等を行い良好な生育管理が行えました。また、特産化に向け栽培技術指導を受けたことにより、栽培実証管理も円滑に行えました。

事業費予算額： 16,706,725円

寄附金充当額： 13,000,000円 (77.81%)



◆保健福祉の充実

○乳児・妊婦一般健康診査事業

【事業目的】

乳児の健康の保持増進を図り、また妊娠時の異常や乳児の疾病の早期派遣、早期治療等を図り、安心安全なお産ができるようにすることを目的としています。

【事業実績】

- ・乳児一般健康診査事業：1,619件
- ・妊婦一般健康診査事業：10,430件

乳児や妊婦の健康診査を行うことにより、異常や疾病の早期発見や早期治療、健康状態や養育環境の確認を行い、必要な支援やサービスにつなげることができ、このことにより妊産婦や乳児の健康の保持増進ができました。

事業費総額： 93,434,680円
寄附金充当額： 51,866,149円 (55.51%)

○妊娠・出産祝い品贈呈事業

【事業目的】

次代を担う子どもの妊娠・出産を祝うとともに、その子どもの健やかな成長を願い、妊娠祝品として、母子健康手帳交付時にマタニティマーク入り用品を、出産祝品として、乳児家庭全戸訪問時に市長のお祝メッセージ入りのオリジナルカードを添えてベビー用品を、それぞれ贈呈することで、子育てにやさしいまちづくりを推進し、少子化対策の一助としています。

【事業実績】

- ・妊娠祝品：マタニティキーホルダー 737個
- ・出産祝品：ベビー用品セットとメッセージカード 779個

妊娠祝品を身につけることで、周囲からの理解が得られやすくなり安心して過ごすことができ、また、出産祝品は赤ちゃんが安全かつ安心に使えるオーガニックコットン製品であり大変喜ばれております。

事業費総額： 5,352,480円
寄附金充当額： 5,352,480円 (100.00%)



○献血推進協議会補助事業

【事業目的】

事業者、高等学校・大学、日赤学生奉仕団、ライオンズクラブ等各団体との連携のもと、市民の理解と協力を得て、年間90回以上の献血会を市内で開催し献血者に記念品を配布し、可能な限り献血思想の普及を図ります。

【事業実績】

平成29年度献血実績としては、献血会の実施回数が95回、合計献血者数が3,525人、献血量では必要量の1,218ℓに対し、達成量が1,387.6ℓであり、達成率が113.9%でありました。

本市の献血事業について、献血者・献血量とも県からの目標値を達成することができました。

事業費総額 : 1,500,000円
寄附金充当額 : 1,000,000円 (66.66%)

○石巻健康センター改修事業

【事業目的】

老朽化した各種設備を改修することにより、市民の健康保持、増進を図るための拠点施設として、市民の心身の健康づくり及び生きがいの醸成に資することを目的としております。

【事業実績】

冷温水発生機及び補機類解体撤去処分 1式
冷温水発生機及び補機類の新規設置工事 1式
上記工事に伴う配管工事及び電気工事 1式

老朽化した各種設備を改修することにより、市民の健康保持、増進が図られました。

事業費総額 : 29,624,000円
寄附金充当額 : 27,000,000円 (91.14%)



◆環境保全や文化の振興

○環境美化促進事業

【事業目的】

豊かな市民性を育み、快適な生活を営むため、ごみの散乱を防止し、清潔で健康なまちづくりを推進するとともに、緑豊かな美しいまちづくりを目指します。

【事業実績】

・クリーン事業

各種清掃活動への助成・支援

⇒清掃奉仕活動に対し、ごみ袋の支給等を行いました。

・グリーン事業

花いっぱい運動の推進

⇒花いっぱい運動参加団体に対し、花があふれる潤いのあるまちづくりを推進するために花苗を配付しました。

環境美化の促進については、クリーン・グリーン運動を中心に、地域全体が清潔で緑豊かな住みよい環境づくりを目指して、市民・事業者・行政が一体となり協働による各種活動を展開しております。昨年度と比較すると、清掃奉仕活動においてはごみ袋の支給枚数が増加しており、花いっぱい運動においては参加団体数が増加し、環境美化意識の高揚が見られました。

事業費総額 : 9,229,711円

寄附金充当額 : 7,000,000円 (75.84%)



○航空機騒音測定装置購入事業

【事業目的】

法規制に基づく測定、評価、規制及び指導に利用し、公害（騒音・振動）について継続的、かつ、確実に測定できる体制を構築し、環境保全を図ることを目的として、震災で流失した航空機騒音測定装置を購入することにより、航空機騒音測定の固定局を復旧し、通年測定を実施できるように整備します。

【事業実績】

航空機騒音測定装置 1 台を購入し、釜会館に設置しました。

事業費総額 : 5,702,400円

寄附金充当額 : 5,000,000円 (87.68%)

○自然環境確認調査事業、環境保全リーダー育成、環境フェア事業

【事業目的】

自然環境確認調査は、石巻市の多様な自然と共生していくため、開発等により変化していく地域の自然環境を現地調査により把握・確認を行います。

環境市民の育成は、自然環境、動物、大気環境、水環境、リサイクル、地球環境問題をテーマに本市の環境施策等についての講座を開催しています。

また、市民・事業者と共に環境フェアを開催し、市民が環境教育や環境保全活動における知識を習得することを図ります。

【事業実績】

平成29年度事業実績は、籠峰山シバ群落の保全を目的とした除草作業及び北上川流域における自然環境確認調査を実施しました。また、環境市民講座は、市民対象に5回開催し、環境保全における講座や施設見学を実施し、環境フェアはかなんまつりと共催しました。

- ・アカマツ除去、ススキ・フジ等の除去（約7,000㎡）。除去回数3回。
- ・自然環境確認調査報告書及び電子媒体。
- ・環境市民講座5回開催。参加者56名。
- ・環境フェア開催。入場者数655名。

事業費総額： 1,150,861円

寄附金充当額： 1,150,861円（100.00%）



ビーチクリーン

環境市民講座



籠峰山自然観察会

○北上川フェア2017事業

【事業目的】

北上川とのふれあいによって、北上川の果たす役割の理解促進と河川愛護、地域連携を図ることを目的にした市民手作りのイベントとして開催しております。

【事業実績】

2001年から始まり震災の影響で中断していたが、2015年から復活し震災以降3回目のイベントとして実施され、約2,500名が参加されました。

北上川とふれあうことにより、河川愛護への意識高揚が図られ、東日本大震災からの復興工事の状況や完成後の水辺の空間を広くPRすることができました。

日時：平成29年8月20日（日）午前10時～午後3時

場所：中瀬公園

- ・ステージイベント：各種団体演奏及び演舞、北上川クイズ
- ・水辺イベント：かわまち散歩、北上川船下り体験、カヌー体験
- ・陸上イベント：水辺のバーベキュー、どろ団子作り体験、魚釣り体験ゲーム、パネル展示、飲食ブース、フリーマーケットほか

事業費総額：500,000円

寄附金充当額：500,000円（100.00%）



開会式



会場全景



カヌー乗船体験



パネル展示

○青少年文化芸術鑑賞事業

【事業目的】

青少年の豊かな人間形成を図るとともに、地域の芸術文化の復興を図ることを目的として、優れた生の芸術を鑑賞し豊かな情操を涵養するため、学校の総合的学習時間等を利用して優秀な舞台芸術の鑑賞機会を提供し、感受性豊かな人間としての育成を図る事業です。

【事業実績】

- ・巡回小劇場（三輪 郁ヴァイオリン、チェロ、ピアノのコンサート）
開北小学校 11月7日（火）350人
渡波小学校 11月7日（火）263人
万石浦小学校 11月8日（水）345人
- ・青少年劇場小公演（水野与旨久 マリンバコンサート）
飯野川小学校 10月2日（月）193人
住吉小学校 10月2日（月）162人
- ・青少年劇場小公演（笑いの芸能「寄席」）
鮎川小学校 10月3日（火）31人
鹿又小学校 10月3日（火）124人

生の演奏や演技に触れることで、豊かな情操が育まれるとともに、豊かな人間形成と地域の芸術文化の振興に寄与することができました。

事業費総額 : 1,382,400円

寄附金充当額 : 1,000,000円 (72.33%)



巡回小劇場



青少年劇場小公演（マリンバ）



青少年劇場小公演（奇席）

◆道路・住宅・公共交通の整備

○路線バス運行補助事業

【事業目的】

市民の通院、通学、通勤、買い物等の交通手段を確保するとともに、交通不便地区を解消するため、路線バスの運行を支援します。

【事業実績】

市内各エリアを結ぶ路線のバス運行主体に対して運行費を補助することにより、安定した運行が可能となり、高齢者等の交通手段が確保されました。

事業費総額 : 22,550,000円
寄附金充当額 : 10,000,000円 (44.34%)

○LED街路灯設置業務

【事業目的】

市道上の蛍光灯タイプの街路灯をLED灯具に交換、またはLED街路灯を新たに設置することにより歩行者の安全を確保し、歩行空間の整備を図り生活環境の向上に寄与することを目的としております。

【事業実績】

LED街路灯を設置することにより、歩行者の安全確保が図られ、また、地球温暖化対策としてCO₂削減や省エネ対策が図られております。

- ・蛍光灯をLED灯具に交換 38灯
- ・LED灯を支柱から新設 6基

事業費総額 : 3,379,968円
寄附金充当額 : 1,000,000円 (29.58%)

皆様からの寄附金は、「がんばる石巻応援基金」として積み立て、石巻市が目指す将来像「笑顔と自然あふれる元気なまち」をつくるための重点事業に使わせていただきます。あらかじめ用途をご指定いただくことも可能で、寄附の用途指定は以下の6つからお選びいただけます。

- ともに創る協働のまちづくり事業
(市民活動の推進など)
- 個性と創造性豊かな未来の担い手をはぐくむまちづくり事業
(教育の充実など)
- 地域資源を活かして元気産業を創造するまちづくり事業
(産業振興など)
- 安心して健やかに暮らせるまちづくり事業
(保健福祉の充実など)
- 心ゆたかな誇れるまちづくり事業
(環境保全や文化の振興など)
- 地域の個性が輝き融和するまちづくり事業
(道路・住宅や公共交通の整備など)

石巻市は、全国の皆様からの温かい御支援・御声援をいただきながら、日々、復旧・復興に取り組んでおります。

震災からの復旧・復興は、解決しなければならない困難な課題も多く、その道のりは長く険しいものですが、皆様からの御支援・御声援を励みに、一日でも早く街に活気を取り戻し、市民の夢や希望を実現する「新しい石巻市」の創造を目指し、より一層頑張ってまいります。

※ 災害復旧対策事業への寄附金や義援金は、別に受け付けておりますので、ご希望の場合はご連絡ください。

寄附をいただいた方々からのメッセージを紹介します

〔こちらで紹介できるのはごく一部のメッセージのみですが、皆さまから多くのメッセージをいただいております。〕

東北のスピーディーな復興を願っています。東京オリンピックを契機に、加速することを切に願います。必ず、東北の地に、夫婦で出かけたいと考えています。

大阪府・女性

震災の時に石巻の桃生でキャンプを張り被災者の捜索・炊き出しをしていました。現場を知る私にとってはつらくて仕方ありません。震災後、毎年石巻を訪れ復興状況を見ていますが本当に復興が終るまでにはまだまだ多くの時間がかかるのを痛感しています。今年も石巻を訪れる計画です。石巻のみなさんこれからも応援しますので頑張ってください。

北海道・男性

石巻の友人の招待旅行で石巻に元気をもらって以来、人も土地も大好きです。応援しています！

沖縄県・女性

震災の4,8月にボランティアに参加したご縁で、6年が経過した今年の8月末に、リボンアートフェスティバルもあり再び石巻市に訪れました。みらいサポート石巻さんに現地を案内して頂き、地道に復興が進んで来ていると思う一方、歩みとしてはまだまだ時間が掛かると思いました。一日も早く復興が実現されることを祈っています。

石川県・男性

温かいお言葉をいただき、誠にありがとうございます！